

令和 7 年度事業計画

I 事業方針

本会は、健康でたくましい県民の育成を図るため、「福井県スポーツ協会基本計画」に基づき、県民総スポーツならびに競技力向上を目指して積極的に諸事業を実施する。また、基本計画の期間が令和 7 年度で終期を迎えるため、これまでの理念を継承しつつ、本県の取り巻く状況の変化や令和 7 年 3 月に改定された「福井県スポーツ推進計画」などを踏まえて、令和 8 年から 5 年間の計画を策定する。

1. 第 73 回国民体育大会（福井国体）で総合優勝した高い競技力やレガシーを、関係機関・団体と連携して維持・向上し、第 78 回国民スポーツ大会（佐賀国スポ）では、天皇杯 18 位を獲得し、目標の天皇杯 10 位台も達成することができた。次回の第 79 回国民スポーツ大会（滋賀国スポ）でも天皇杯 10 位台を目指したい。冬季大会はスキー競技の活躍もあり、天皇杯 22 位と健闘したことで、本大会に弾みがついている。
2. 国民体育大会の本県開催により、県民の高まったスポーツへの関心をより定着させるよう、地域スポーツの振興に努める。また、福井県との連携・協力により、全国規模のスポーツ大会誘致などを進める。

II 事業内容

1 競技力向上事業

(1) 競技力向上対策事業

本県の競技力向上を図るため、各事業を積極的に取り組む。

事業名	内容
国スポ強化対策事業	競技団体に対し、当年・次年大会に向けた強化費を補助する。
プレ強化事業	競技団体に対し、次年大会に向けた強化費を補助する。
アスリートの UI ターン推進事業	①県内の強豪高校の選手に対し、下宿費を補助する。 ②オリンピックを目指す県内選手に対し、活動費を補助する。
未来のアスリート発掘・育成事業	①合同競技体験会の実施 中学校に部活動が無い、または少ない競技を広く体験する機会を提供する。 ②ふくいジュニアアスリートアカデミーの実施 トップアスリートを目指す子どもたちに対し、年間を通じて、スポーツに関する知識・運動能力等を高める育成プログラムを提供する。また、中学校に部活動がない競技（競技団体で指導体制が整っているところに限る）のタレント発掘を行う。 ③競技団体の備品整備 ふくいジュニアアスリートアカデミーに参画する競技団体に備品整備費を補助する。
㊦ ジュニア育成強化事業	①競技団体に対し、ジュニア選手の発掘・育成費を補助する。 ②競技団体に対し、年間を通じて活動する、U-15 セレクションチームやジュニアクラブの活動費を補助する。 ③競技団体に対し、ジュニア強化大会等の開催費を補助する。

小・中学生優秀クラブチーム強化事業	中央競技団体主催の最高峰の全国大会に最も多くの選手を輩出しているクラブチームに対し、強化活動費を補助する。
-------------------	---

(2) 積善会スポーツ振興事業

積善会助成金を活用し、少年選手のスポーツ振興に取り組む。

事業名	内容
ジュニアアスリートサポート事業	国際大会等に日本代表として出場するジュニア選手に対し、激励金を交付する。

(3) 関係会議等開催事業

スポーツ関係団体との連携・協力を図るため、諸会議を開催する。

会議名	内容
競技力向上対策委員会	国スポに向けた競技力向上対策を検討する。
国民スポーツ大会 入賞対策会議（県と共催）	各競技団体と当年大会の上位入賞に向けた強化対策を確認する。 （令和7年6月）
国民スポーツ大会 結果検討会（県と共催）	当年大会における本県選手団の結果の総括および次年大会に向けた強化対策を協議する。（令和7年11月）
競技力向上対策事業説明会	競技力向上対策の具体的方策を情報提供する。（令和8年3月）

2 国スポ等派遣事業

(1) 国スポ派遣事業

国民スポーツ大会に、本県代表として選考された監督・選手を派遣する。

大会名	会期	開催地
第79回国民スポーツ大会	令和7年9月28日～10月8日 ＜会期前実施＞ 体操他：9月6日～	滋賀県
第80回国民スポーツ大会冬季大会	＜スケート・アイスホッケー競技会＞ 令和8年1月31日～2月8日 ＜スキー競技会＞ 2月14日～17日	青森県

(2) 北信越国スポ派遣事業

北信越国民スポーツ大会等に、本県代表として選考された監督・選手を派遣する。

大会名	会期	開催地
第46回北信越国民スポーツ大会	令和7年8月22日～24日 ＜会期前実施＞ カヌー他：6月1日～	富山県
第80回国民スポーツ大会冬季大会 フィギュア競技予選会	令和7年12月上旬	未定
第80回国民スポーツ大会冬季大会 アイスホッケー競技会 北信越・東海ブロック予選会	令和7年12月中旬	未定

3 スポーツ医科学サポート事業

(1) 競技力向上事業

福井県スポーツ医・科学委員会の各部会(S-Dr¹、S-Dent²、AT³、S-栄養士⁴、S-心理士⁵、S-Ph⁶、S-科学者⁷、S-指導者⁸)により、国民スポーツ大会を目指す強化指定選手および指定候補選手をサポートし、競技力向上を図る。

事業名	内容
アンケートによる メディカルチェック	国民スポーツ大会強化指定選手および指定候補選手(約1,600名)に対し、プロフィール、メディカル、医薬品・サプリメント、栄養、心理についてWebによるアンケートで情報収集を行う。アンケートより、専属選手 ⁹ はAPTによるトリアージを受け、非専属選手 ⁹ で治療が必要な選手に対し福井県スポーツ医科学センターでの直接検診によるサポートを行う。
各競技団体への サポート体制と 国スポ帯同	競技団体にAPTとS-Phが専属し、Webアンケートによる回答を用いて、サポートしている。APTはS-Drか福井県スポーツ医科学センターに受診の要否、競技継続の可否をトリアージする他、ケガの予防、フォーム改善などのコンディショニングチェックを実施する。S-Phは専属選手の服用薬確認とドーピング防止活動を行う。国民スポーツ大会へは、S-Dr、APTが帯同する。
研修会・研究会	選手や指導者の意識高揚と知識の向上を目的に、心理、栄養、アンチ・ドーピング、女性アスリートサポートの出席研修会を行う。(年10回)他にも、国民スポーツ大会に出場する選手を中心にアンチ・ドーピング研修会を開催する。(年3回)
	サポートする側の各部会員に対して、選手強化のために行った医科学サポートの報告や取り組みに関する福井県スポーツ医科学研究大会を開催する。 ・令和7年11月30日 福井県医師会館

(2) 未来のアスリート発掘・育成事業への医科学サポート

ふくいジュニアアスリートアカデミー選考会およびプログラムに各部会の専門家を派遣し、選考に係る測定結果の科学的分析やアカデミー生、保護者への講義を行う。

部会	サポート項目	サポート内容
S-科学部会	選考会測定協力 結果分析	専門機材を使った科学的な計測を行い、選考対象者の測定結果を多角的に比較・分析する。
S-Dr部会	プログラム講師	アカデミー生・保護者に対して、トレーニング科学、スポーツ生理学、スポーツメンタルトレーニング、スポーツ栄養学、アンチ・ドーピングの講義や実技指導を行う。 ジュニア期に必要な知識の伝達や実践を通して、意識の高揚を図り、アスリートとしての健全な成長をサポートする。
S-心理部会		
S-栄養部会		
S-Ph部会		

¹S-Dr(スポーツドクター)：日本スポーツ協会公認スポーツドクター、日本整形外科学会認定スポーツドクター、日本医師会スポーツ医、これら3種のうちのスポーツドクターで医・科学委員会の部会員として、福井県スポーツ選手の医科学サポートに協力する者

²S-Dent(スポーツデンティスト)：日本スポーツ協会公認スポーツデンティストを有している歯科医師

³AT(アスレティックトレーナー)：①AT/PT(AT<日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー>でPT<理学療法士>)、②県認定APT(福井県認定アスレティックトレーナー、PTで福井県スポーツ医・科学委員会が実施する既定の講習会・実践を経た県認定の資格者)、APT(①②)の総称

⁴S-栄養士(スポーツ栄養士)：①管理栄養士で日本スポーツ協会と日本栄養士会の共同認定資格の公認スポーツ栄養士、②管理栄養士で福井県スポーツ医・科学委員会が実施する既定の講習会・実践を経た県認定の資格者

⁵S-心理士(スポーツ心理士)：①公認心理士で福井県スポーツ医・科学委員会が実施する既定の講習会・実践を経た県認定の資格者、②日本スポーツ心理学会認定 スポーツメンタルトレーニング指導士

⁶S-Ph(スポーツファーマシスト)：薬剤師でJADA(日本アンチ・ドーピング機構)の認定資格

⁷S-科学者(スポーツ科学者):大学のスポーツ関係教官、運動生理学の研究を行っている大学院生

⁸S-指導者(スポーツ指導者):日本スポーツ協会のスポーツ指導者とスポーツ行政に関わる者

⁹専属選手・非専属選手:専属競技団体に所属する国スポ強化指定選手のことを専属選手、それ以外を非専属選手

4 競技会開催事業

(1) 県民スポーツ祭開催事業

気軽に参加できる幅広いスポーツ活動の実践の場を提供し、競技スポーツおよび生涯スポーツの普及・振興を図るため、県内各地において「県民スポーツ祭」を開催する。

区 分	開催期日	開催地
68 競技・種目	令和7年4月～令和8年2月	県下一円
総合開会式 みんなでスポーツフェスタ	令和7年7月12日	セーレン・ドリームアリーナ

5 関係団体育成事業

(1) スポーツ振興事業

本会正加盟の市町スポーツ協会等や競技団体等が行うスポーツ普及振興事業に助成する。

(2) スポーツ少年団育成事業

県スポーツ少年大会の開催をはじめ、指導者の養成と資質向上ならびに母集団の組織整備等を推進する。

事業名	内 容
第52回日独スポーツ少年団 同時交流事業	ドイツとスポーツ活動を中心に、相互の文化・習慣等に触れる交流・研修を実施する。 ・派遣:令和7年7月30日～8月14日 ドイツ南バーデン
第60回福井県スポーツ少年大会	県内のスポーツ少年団員が一堂に会し、大会を通して交流する。 ・令和7年8月31日 大野市・勝山市
指導者および育成母集団研修会	指導者および団員保護者に対して、研修会を開催する。 ・令和7年9月20日 南越前町
スタートコーチ(ジュニア・ユース) 養成講習会	安全で効果的なスポーツ少年団活動を提供できるよう、必要最低限度の知識・技能を学べる講習会を開催する。(年3回)
アクティブ チャイルド プログラム(JSPO-ACP)普及促進研修会	アクティブ チャイルド プログラム(JSPO-ACP)を周知・普及するため、研修会を開催する。(年2回)

(3) スポーツ指導者協議会育成事業

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上と活動促進を図るため、福井県スポーツ指導者協議会の育成・発展を推進する。

(4)総合型地域スポーツクラブ育成事業

総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用サポートや、クラブ運営につながる研修会の開催などを通じて、安定・自立したクラブづくりを支援する。

事業名	内容
総合型地域スポーツクラブ強化支援事業	①総合型クラブ関係者に対し、先進的な総合型クラブの事例を学ぶ研修会を開催する。 ②総合型クラブ関係者および市町行政担当者を対象に、行政との連携を学ぶ研修会を開催する。
登録認証支援事業	①総合型クラブが登録・認証できるよう支援する。 ②持続可能なクラブ運営のため、公認アシスタントマネジャーを養成する。※4年に1度（次回は令和11年度）
機能強化支援事業	総合型クラブに対し、認知度向上や会員拡大に向けた事業を支援する。
クラブアドバイザー配置事業	クラブアドバイザーを配置し、総合型クラブの創設から自立・活動まで支援する。
地域スポーツクラブ推進体制基盤強化事業	地域スポーツの活性化に向けた課題を解決するため、関係団体による意見交換や研修会などを開催する。
北信越ブロッククラブネットワークアクション2025	北信越ブロックの総合型クラブ関係者等の交流を促進し、ネットワークを強化する大会を本県で行う。 ・令和7年11月20日～21日 福井市

6 スポーツ指導者育成事業

(1)スポーツ指導者養成講習会事業

県内スポーツ指導者が適切・効果的な指導方法を学ぶため、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の取得講習会を開催する。

資格種類	講習会名
競技別指導者資格	コーチ1養成講習会（軟式野球）
マネジメント資格	アシスタントマネジャー養成講習会

(2)スポーツ指導者研修会事業

県内スポーツ指導者の資質向上と活動促進を図るため、日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新研修会を開催する。（年2回）

7 広報・情報提供事業

(1)広報普及活動事業

国際大会や国スポ等における本県選手の活躍、事業活動内容、各種表彰等を広報するため、「スポ協ニュース」を発刊する。（年3回）

(2)スポーツ情報公開事業

ホームページを活用して、当協会に関する情報を積極的に公表するとともに、当協会の諸事業活動を周知する。

8 国際交流事業

(1)地域交流（県・市町交流）

地域レベルでの相互理解と友好親善を深めるとともにスポーツ振興を図るため、競技団体に開催を促す。

9 表彰事業

本県のスポーツ振興に著しく貢献したものを表彰する。

表彰名	対象者	表彰時期
特別表彰	本県のスポーツ振興に長年にわたって尽力し、特に顕著な功績を残した者	令和8年1月
スポーツ功労者賞 スポーツ功労団体賞	本会または加盟団体の発展のために長年尽力し、功績が顕著な個人・団体	
優秀選手賞	当年内に、全国大会ならびに国際大会で優秀な成績を収めた者	
優秀指導者賞	前項の優秀選手を育成した指導者	
国民スポーツ大会賞	当年国スポで、天皇杯および皇后杯得点に貢献した競技団体、監督、選手	令和7年11月

10 その他

(1)全国大会、ブロック大会および県大会の共催・後援

本会加盟団体等の主催大会を必要に応じて、名義共催・後援する。

(2)安全管理の強化の取り組み

「国民スポーツ大会参加者傷害補償制度」「加盟団体の賠償責任保険」「スポーツ安全保険」への加入を促進する。

(3)スポーツ安全協会業務

スポーツ安全協会業務を本協会を受託する。